

# 洪水・内水ハザードマップ(中区)

地震、火災に対する避難可否については、「あなたの街の地震ハザードマップ」や「ナゴヤ避難ガイド」をご覧ください。

この図と裏面の「避難行動の目安」を参考に、避難など適切な行動について、事前に確認してください。

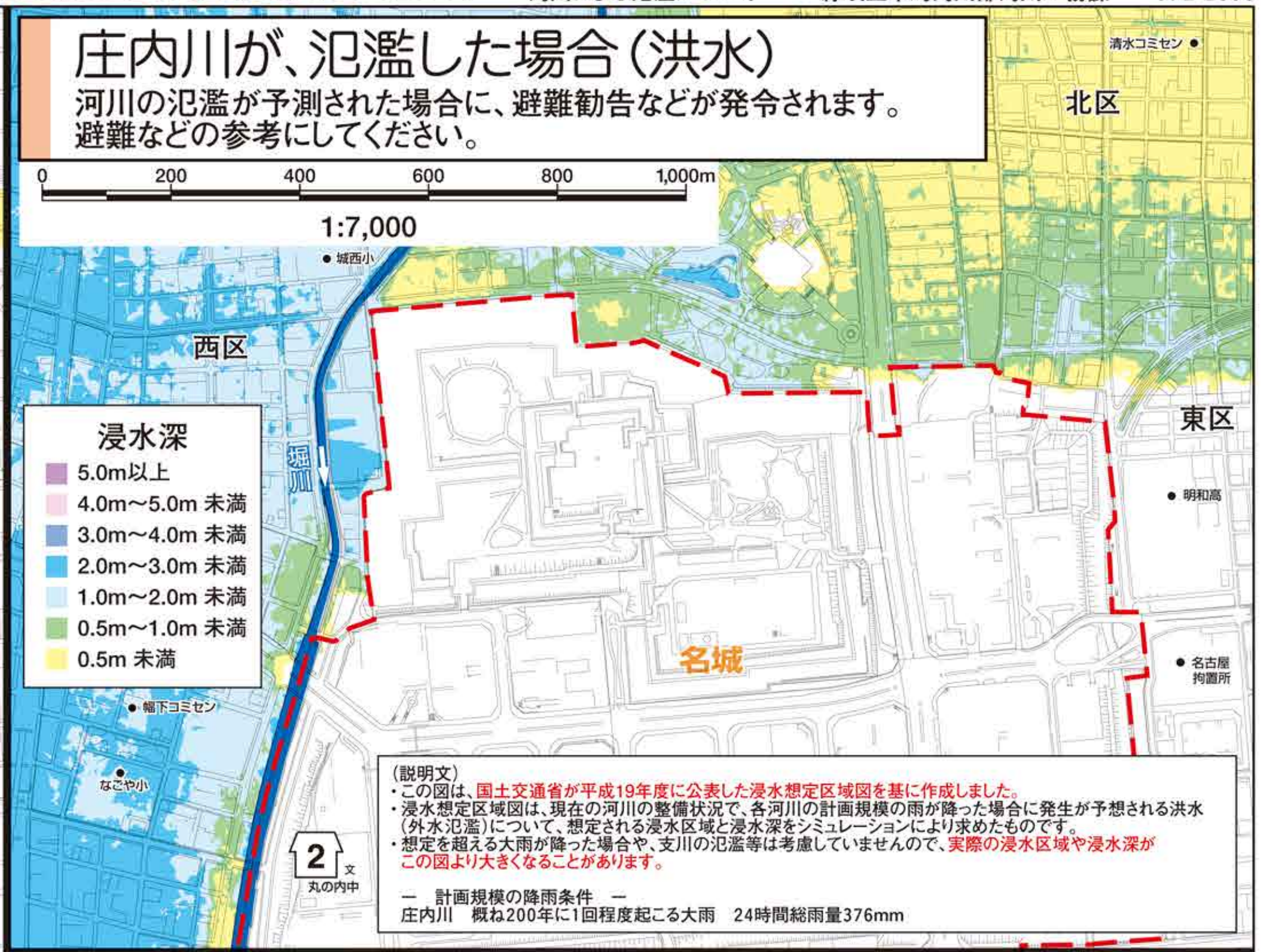
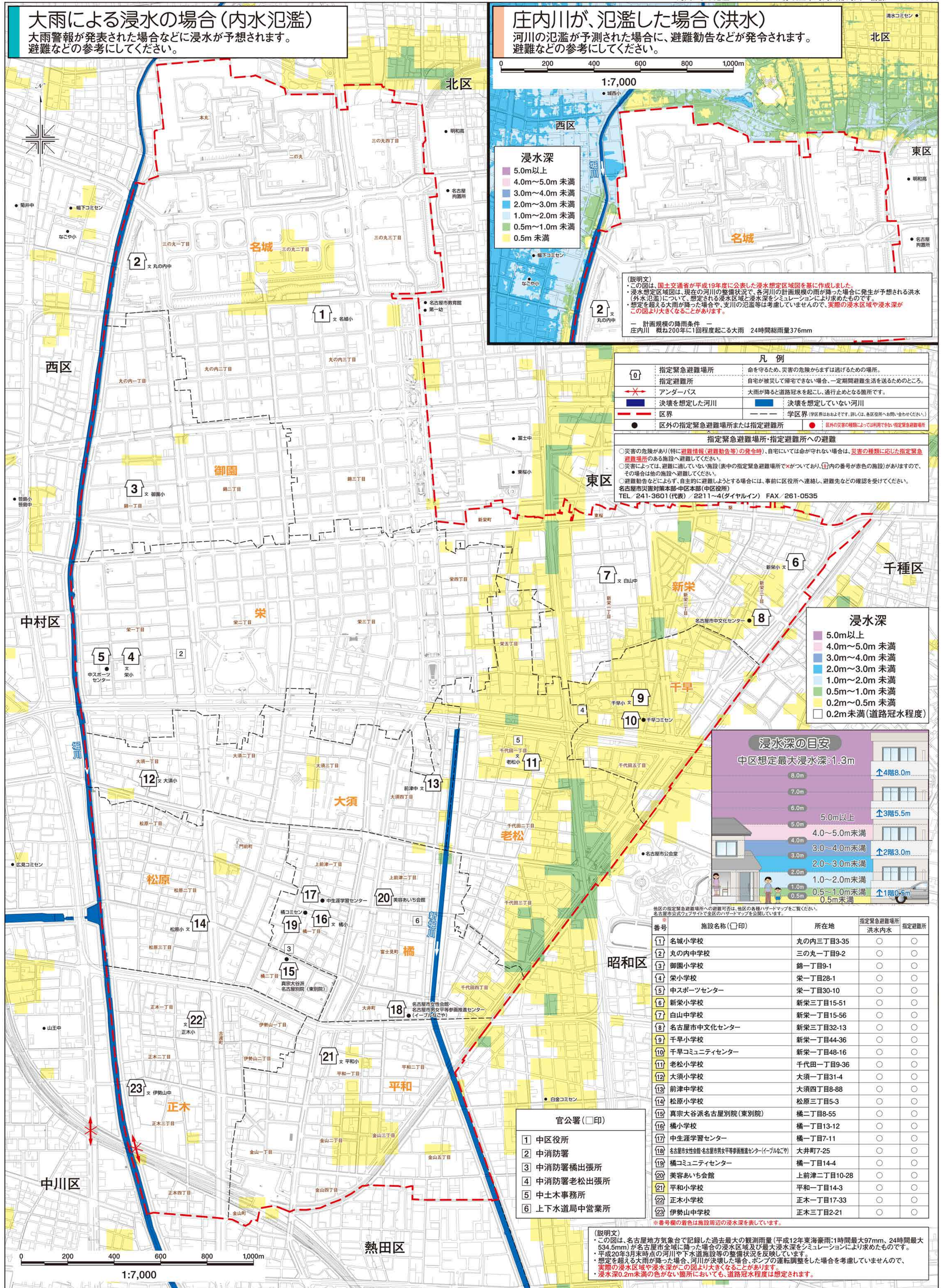
この地図の浸水に関する問い合わせ先  
 内水による氾濫について 上下水道局計画部下水道計画課 972-3764  
 河川による氾濫について 緑政土木局河川部河川工務課 972-2895

## 大雨による浸水の場合(内水氾濫)

大雨警報が発表された場合などに浸水が予想されます。避難などの参考にしてください。

## 庄内川が、氾濫した場合(洪水)

河川の氾濫が予測された場合に、避難勧告などが発令されます。避難などの参考にしてください。



**浸水深**

- 5.0m以上
- 4.0m~5.0m 未満
- 3.0m~4.0m 未満
- 2.0m~3.0m 未満
- 1.0m~2.0m 未満
- 0.5m~1.0m 未満
- 0.5m 未満

**凡例**

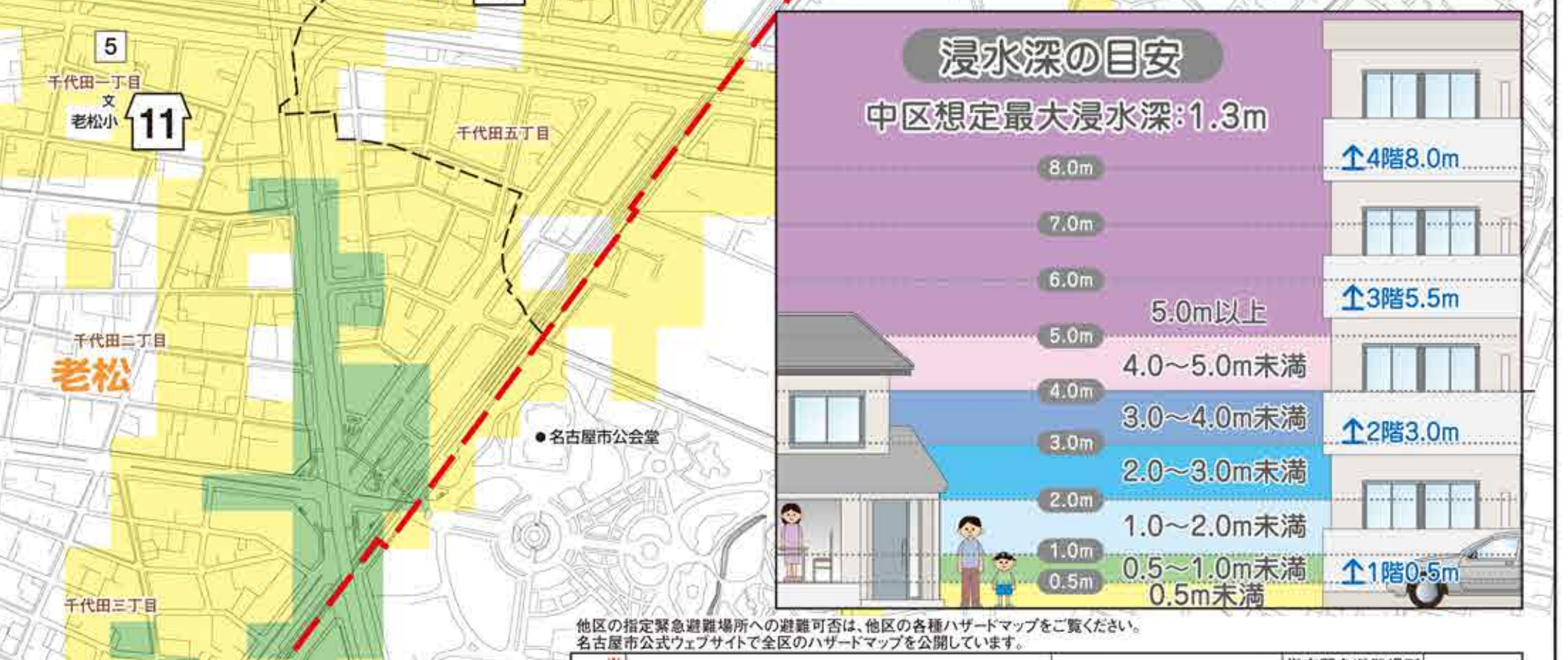
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- アンダーパス
- 決壊を想定した河川
- 区界
- 区外の指定緊急避難場所または指定避難所

**指定緊急避難場所・指定避難所への避難**

○災害の危険があり(特に避難情報(避難勧告等)の発令時)、自宅には命が守れない場合は、災害の種類に応じた指定緊急避難場所のある施設へ避難してください。  
 ○災害によっては、避難に適していない施設(表中の指定緊急避難場所×がついており、○内の番号が赤色の施設)がありますので、その場合は他の施設へ避難してください。  
 ○避難勧告などによらず、自主的に避難しようとする場合には、事前に区役所へ連絡し、避難先などの確認を受けてください。  
 名古屋市長官舎(中区本部) TEL: 241-3601(代表) / 2211-4(ダイヤルイン) FAX: 261-0535

**指定緊急避難場所・指定避難所**

番号	施設名称(□印)	所在地	指定緊急避難場所 洪水内水	指定避難所
1	名城小学校	丸の内三丁目3-35	○	○
2	丸の内中学校	三の丸一丁目9-2	○	○
3	御園小学校	錦一丁目9-1	○	○
4	栄小学校	栄一丁目28-1	○	○
5	中スポーツセンター	栄一丁目30-10	○	○
6	新栄小学校	新栄三丁目15-51	○	○
7	白山中学校	新栄一丁目15-56	○	○
8	名古屋市中文化センター	新栄三丁目32-13	○	○
9	千早小学校	新栄一丁目44-36	○	○
10	千早コミュニティセンター	新栄一丁目48-16	○	○
11	老松小学校	千代田一丁目9-36	○	○
12	大須小学校	大須一丁目31-4	○	○
13	前津中学校	大須四丁目8-88	○	○
14	松原小学校	松原三丁目5-3	○	○
15	真宗大谷派名古屋別院(東別院)	橋二丁目8-55	○	○
16	橋小学校	橋一丁目13-12	○	○
17	中生涯学習センター	橋一丁目7-11	○	○
18	名古屋市女性会館 名古屋男女平等推進センター(イール&こが)	大井町7-25	○	○
19	橋コミュニティセンター	橋一丁目14-4	○	○
20	美容あいち会館	上前津二丁目10-28	○	○
21	平和小学校	平和一丁目14-3	○	○
22	正木小学校	正木一丁目17-33	○	○
23	伊勢山中学校	正木三丁目2-21	○	○



**官公署(□印)**

- 中区役所
- 中消防署
- 中消防署橋出張所
- 中消防署老松出張所
- 中土木事務所
- 上下水道局中営業所

**官公署(○印)**

- 名城小学校
- 丸の内中学校
- 御園小学校
- 栄小学校
- 中スポーツセンター
- 新栄小学校
- 白山中学校
- 名古屋市中文化センター
- 千早小学校
- 千早コミュニティセンター
- 老松小学校
- 大須小学校
- 前津中学校
- 松原小学校
- 真宗大谷派名古屋別院(東別院)
- 橋小学校
- 中生涯学習センター
- 名古屋市女性会館  
名古屋男女平等推進センター(イール&こが)
- 橋コミュニティセンター
- 美容あいち会館
- 平和小学校
- 正木小学校
- 伊勢山中学校

(説明文)  
 ・この図は、名古屋地方気象台で記録した過去最大の観測雨量(平成12年東海豪雨:1時間最大97mm、24時間最大534.5mm)が名古屋市内全域に降った場合の浸水区域及び最大浸水深をシミュレーションにより求めたものです。  
 ・平成20年3月末時点の河川や下水道施設等の整備状況を反映しています。  
 ・想定を超える大雨が降った場合、河川が決壊した場合、ポンプの運転調整をした場合を考慮していませんので、実際の浸水区域や浸水深がこの図より大きくなる場合があります。  
 ・浸水深0.2m未満の色がない箇所においても、道路冠水程度は想定されます。

この地図は、平成17年度作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を確認しています。平成27年の水防法改正により、「降雨条件が概ね1000年に1回程度起こる大雨」を想定した想定最大規模の洪水浸水想定区域図を河川管理者(国及び愛知県)が公表しています。想定最大規模の洪水浸水想定区域図は河川管理者のホームページでご確認ください。